Press Release

報道関係者各位

2023年2月20日 日本リユースシステム株式会社

「ミニ版 古着deワクチン」を通して、世界を舞台に活躍したい 障がい者アーティストの芸術活動を支援します

日本リユースシステム株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:山田 正人)はこの度、サステナブルな衣類のお片づけ商品「ミニ版 古着deワクチン」を通して、一般社団法人障がい者アート協会(本部事務局:埼玉県入間市、代表理事:熊本 豊敏)と連携し、進行性筋ジストロフィーのアーティスト山下重人さんの芸術活動を支援します。



日本政府主催 第3回ジャパンSDGsアワード「特別賞」を受賞した「古着deワクチン」では、衣類のお片づけを通して脱炭素や子どもワクチン接種支援、障がい者の自立支援など様々な社会課題の解決に貢献し、サステナブルな社会を目指しています。

障がいがあっても自身の特性を活かし活躍できる社会の実現を目指す1つの取り組みとして、2022年の春からは一般社団法人障がい者アート協会と連携して、古着deワクチンで使用する衣類回収袋に障がい者アーティストの作品をデザインしています。古着deワクチンの販売数に応じて著作権料をお支払いすることで、世界を舞台に活躍を目指す障がい者アーティストの支援を行っています。この度「ミニ版 古着deワクチン」の発売に伴ってコンテストを実施し、新たに進行性筋ジストロフィーのアーティスト山下重人さんの作品「Sunflower」を衣類回収袋のデザインに採用。芸術活動を応援させていただく運びとなりました。

■「Sunflower」について

この作品は誰もが関わり深い花、ひまわりを通して、世界がひとつであることをテーマに制作しました。花びらは「人々」、筒状花(中心の黒い部分)は「地球」を表現しています。また、それぞれの大きさや形がまばらなのは、多様性を意図していて、ひとつになることで生命感のある豊かなひまわりが完成することを訴えています。さらに多様性=誰ひとり取り残さない理念、生命感=ワクチンで命を救う、豊かさ=関係者がみんなでハッピーになれる、この要素を盛り込んだ明るい色彩豊かな作品に仕上げました。



■「Sunflower」作者 山下重人さんのコメント

私の創作活動は常に海外を意識しながら取り組んでいます。それはまだ見ぬ世界を創造したいからです。大きな活動よりも限られた中で 丁寧な仕事をし、誰かにほんのわずかな影響を与えられる、そういうアーティストを目指しています。

また、私は生きるために人よりも多くの支援を必要としますが、こんな私でも世界で困難を抱える方の支援に関われることは一番の喜びです。また、支援はどんな人間にもできることがある、という証明になり得るのかもしれません。これは私のこれまでの人生のテーマの一つでもあります。

「ミニ版 古着deワクチン」が、多くの方々の幸せにつながることを心から願っております。

■障がい者アーティスト 山下重人さんについて

1973年宮崎県生まれ。宮城県在住。幼少期に進行性筋ジストロフィーを発症し、1999年から人工呼吸器を使用。現在はIT企業で在宅勤務、通信大学で勤勉に励むかたわらCG制作を中心に創作活動を行なっています。過去にいくつかの受賞歴があり、五度の個展を開催。2015年から一般社団法人障がい者アート協会の登録作家として一般企業の活動に多くの作品が採用されています。

▼山下重人さん HP: https://shigeart.net



■古着deワクチンと障がい者支援について

古着deワクチンは、ご家庭に眠る「捨てるには忍びない」と感じる衣類や服飾雑貨を、簡単・便利に手放すことができる自立支援型・ 寄付つきお片づけ商品です。お片づけというアクションを通してワクチン寄付などの社会貢献につながることがうけ、現在毎月約2万 人の方にご利用いただいています。

古着deワクチンをご利用いただくお客様にお届けする専用回収キットは、全国の福祉作業所に製造を依頼することで、国内の障がいがある方のお仕事につながっています。

また、カンボジアにある古着deワクチンセンターでは、日本のお客様からお送りいただいた衣類等を販売・選別・輸出するスタッフとして、ポリオ感染症による後遺症がある方を中心に雇用しています。そして、同じポリオで苦しむ子どもが一人もいなくなるようにというスタッフ皆の思いから、小売りで衣類等が1点売れるごとに、ポリオワクチン1人分が寄付される仕組みを設けています。

このような障がい者の自立支援につながる取り組みと、SDGsの9つのゴール達成に貢献できることが評価され、2019年には第3回ジャパンSDGsアワード「特別賞(SDGsパートナーシップ賞)」を受賞しました。

▼古着deワクチン: https://furugidevaccine.etsl.jp/

■日本リユースシステム株式会社について

所在地:〒108-6028 東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 28 階

代表者:代表取締役 山田 正人 設 立:2005年6月28日 URL:http://www.nrscorp.jp

事業内容:リユース業をベースに様々なソーシャルビジネスを展開する「捨てさせない屋」です。「三方義し」を企業理念に、現在は約30の国や地域と取引を行い、日本や世界で不要になったモノやコトを、既存の常識にはとらわれない新しい視点や方法で、必要とされる方のもとで活かしています。

■本件に関するお問い合わせ先

日本リユースシステム株式会社

担当者: 鈴木 詩織 TEL: 03-6717-4363 E-mail: ssuzuki@nrs-tat.jp